

お知らせ

◆遠藤周作文学館・第5回企画展

今回の企画展は、遠藤周作文学館が
海外町立から長崎市立に変わって、
初めての企画です。遠藤文学の原点
であるフランス留学時代を、新発掘
の資料等も混えて判り易く展示しま
した。展示期間は2年間ですが、ぜ
ひ何度でもご来館下さい。遠藤周作
研究に必要な資料の整理も、大分す
すんでおります。ご利用下さい。

テーマ 「遠藤周作とフランス」

期 間 2008年5月18日(日)から
2010年5月中旬まで。

昨年、フランス留学時代に遠
藤周作が、家族ほかに宛てた
手紙類が大量に見えられまし
たが、改めて遠藤文学にとつ
てのフランスを見直します。

問合せ 長崎市遠藤周作文学館

☎0959-3716011

◆軽井沢高原文庫のお知らせ

今年の夏期特別展は、生誕百三十年
を記念する「有島武郎展」です。
『或る女』などの名作で知られる白
樺派の人気作家有島が、軽井沢の別
荘で恋人と情死したのは、大正12年
(1923) 45歳のときでした。

期 間 7月12日～11月3日

なお特別展に関連して以下のイベン
トが開催されます。

◎高原文庫の会 8月9日(土)

トークショウもある野外パ
ティーで、午後2時から。
◎文学サロン 8月23日(土)
富岡幸一郎氏の、「有島武郎
と内村鑑三」の講演。午後2
時から。

問合せ 軽井沢町「軽井沢高原文庫」
☎0267-451175

◆遠藤文学講座のお知らせ

〈遠藤周作の生涯と文学⑭〉

『イエスの生涯』を読む

日 時 7月12日(土) 『わたしが・
棄てた・女』の続き、

9月13日(土)、10月11日(土)、
11月8日(土)、12月13日(土)

3時20分～4時50分

場 所 幼きイエス会

(四ヶ駅麹町口前)

☎03-3261-0825

講 師 山根道公

受講料 1回2000円(学生半額)

申込み 風編集室

☎086-22715665

内 容 遠藤氏が病床体験で出会った
苦しみの同伴者である母なる
イエス像を求めて、聖書研究

と聖地巡礼を行なった結実で
ある『イエスの生涯』を読み
解き、日本人にも実感できる
イエス像について考えます。

◆会員からのお便り

3月23日の遠藤周作先生の誕生日に
会員の諸星孝夫さん(横浜市在住)
から、バースデー・カードが周作ク

ラブ宛に届きました。
「2008.3.23」
ご復活おめでとうございます。
更なる御清祥を祈っております。
諸星さん、ありがとうございます。

◆会員の皆さんの原稿を募集します

遠藤周作の人と作品に関する思い出
や研究・感想文等何でも結構です。
原稿は半ページ分(400字詰め原
稿用紙2枚)あるいは1ページ分(同
5枚)でお願いします。但し、掲載
の採否は編集部にご一任ください。
原稿をリライトすることもあります。

◆「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」に入会しません
か。年会費(9月～翌年8月)
はたったの3千円、なんと月額
250円です。年4回、遠藤文
学に関する様々な情報が載るこ
の会報が送られるほか、会が主
催する勉強会やパーティー、遠
藤文学の足跡を訪ねる旅行会な
どに参加できます。

遠藤文学ファンはもちろん、こ
れから読んでみようという若い人
も大歓迎です。また会員の方も、
どうぞご家族や友人、知人をお誘
いください。下記の加藤宗哉事務
所内「周作クラブ」までおハガキ
かFAXを下されば、折返し会費
振込用紙をお送りします。

◆編集後記

▼名古屋の金城学院大学大学院博士課程で
遠藤文学研究を続ける会員の山田都与さん
から、後期課程論文「遠藤周作『王の挽歌』
と白水甲二『きりしたん大名大友宗麟』を
送ってもらいました。白水甲二は遠藤周作
の実父遠藤恒久のペンネームです。遠藤周
作と母の関係は、遠藤文学の原点でもあり
多くの人が論じてきました。ですが、父と
の関係論じたものはなく、遠藤周作自身
も、父についてはまったく言及していません。
しかし晩年に書かれた歴史小説の『決戦の
時』や特に『王の挽歌』には、色濃く父へ
の思いが表現されている、という指摘は、注
目に値します。

▼最近、遠藤周作にとつての「父なるもの」
に興味を持ち始めていた折でした。母を捨
てた父を生涯赦さない、というポーズを取
り続けた遠藤周作ですが、実際はどうだっ
たのでしょうか。若い頃は一緒に暮らしたわけ
ですし、結婚してからもしばらくは父と義
母と同居していました。昨年、義母の遺品
の中から見つかった若い頃の大量の書簡類
は、おそらく父が大切に保管していたもの
です。遠藤研究は尽きません。(剣)

「周作クラブ」第31号

2008年6月発行

■発行人 加賀 乙彦

■編集人 高橋千劍破

■副編集人 金子 コウ

■編集委員 岡田厚美、黒澤政子、近藤恭弘

■発行所 矢内一正

東京都世田谷区上馬4-29-17

加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

TEL080-1097-1979

FAX03-3411-7939

●次回の会報発行は8月下旬の予定です。